

識字・日本語ボランティアのための ステップアップ講座



第1回

3月7日(土)

午前10時から
12時

外国人住民目線で地域を見つめてみよう

～識字・日本語教室の役割や在り方について共に考える

講師: 時光(ときひかる)さん(中国出身 多文化共生マネージャー)

一人の外国人住民の実体験や生の声に耳を傾け、マイノリティの目線になって、地域の現状、課題を見つめ直すとともに、識字・日本語教室の役割や在り方について共に考えます。また、識字・日本語教室関係者間の交流を深めるための意見交換も行います。気軽にご参加いただけます。

第2回

3月14日(土)

午前10時から
12時

多文化「共生」は多文化「調整」

～コミュニティカフェを通した外国人市民のエンパワメント

講師: 岩城 あすか(いわき あすか)さん(箕面市国際交流協会 事務局次長)

大阪府箕面市にあるcomm cafeは、外国にルーツを持つシェフが1日オーナーとなり、日替わりで世界の家庭料理を提供しています。カフェのはじまりは、日本語教室に参加していた人たちの「家でいつもひとり。仕事もなかなかみつからない」という声でした。異なる言語、文化、世代など、背景や職責が異なる人たちが、互いに「調整」し合いながら培ってきた運営のヒントをお伝えします。

第3回

3月21日(土)

午前10時から
12時

外国人の労働と生活の今

～入管制度の基本

講師: 古屋 哲(ふるや さとる)さん

(RINK(すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク))

識字・日本語教室に来ている外国籍者が、日々の労働と生活のなかでかならず直面する「入管」について、その基本から説明します。また、いま政府が進めている入管制度の変更にも触れます。

- 対象 ●大阪市内の識字・日本語教室で活動中の方
●「識字・日本語交流ボランティア入門講座」を受講し、さらに深く学びたい方
- 定員 各回40名(多数抽選)
- 締切 【第1回】2月21日(土) 【第2回】2月28日(土) 【第3回】3月7日(土)
- 場所 大阪市立総合生涯学習センター(大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル)

無料

➡➡➡ お申込みは裏面をご覧ください